

イビデン健康経営 Report



2024 ～New Stage of Health 115 plan～

報告対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日（一部対象外の情報も掲載しています）
報告対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社（一部の項目は個々に範囲を記載しています）

Moving on to our New Stage

人と地球に優しいイビデン

従業員とご家族の心身の健康は、健全な経営を支える基盤であり、当社グループの発展に不可欠です。予防に重点をおいた活動を積極的に展開し、従業員1人ひとりの健康づくりを支援するため、2017年に代表取締役社長名で「イビデングループ健康経営宣言」を制定しました。



代表取締役社長
河島 浩二

イビデングループ健康経営宣言

イビデングループは、「人と地球環境を大切にする」という企業理念のもと、従業員一人ひとりの健康づくりを積極的に支援します。構内で働くすべての従業員が心身ともに健康で元気に活躍することによって、イビデングループが健全に成長しつづけ、豊かな社会づくりに貢献することを目指します。

3つの健康づくり

①生涯にわたる元気な身体づくり

構内への健康増進スペースの設置や健康イベント等を計画的に実施し、運動習慣を身につける活動を推進します。

②健康を守る環境づくり

全事業場の建屋内喫煙所は100%廃止し、タバコによる健康への影響を減らす活動を推進します。

③健康を守る習慣づくり

全社員参加型の健康チャレンジ活動を推進します。

健康経営のサポート体制(衛生部会)

イビデングループ 衛生部会の方針

構内で働くすべての従業員の健康管理は健全な企業成長の基盤であるとし、イビデングループ衛生部会では健康寿命の延伸・生産性向上・満足度の向上を経営課題と捉え、健康づくり・健康管理のための情報提供、啓発活動などを行い、1人ひとりの意識や行動変容を促す活動を積極的に展開しています。

最高責任者（代表取締役社長）

衛生部会

人事部 ・ 健康管理推進センター

健康保険組合

労働組合

安全衛生部

各事業場 衛生管理者

安全衛生委員会

衛生部会は、社内規定に基づき以下の人員で構成しています。

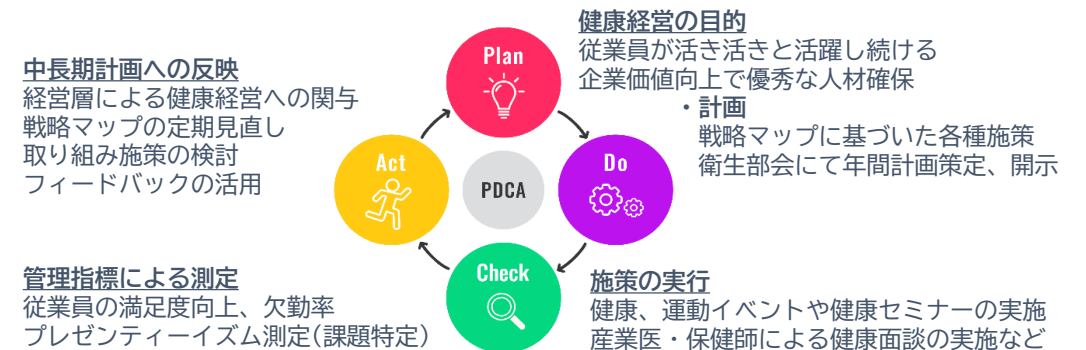
□部会長：人事担当部門長

□事務局：人事担当部門

□部会員：健康管理推進センター（産業医/保健師）、労働組合、健康保険組合、環境安全衛生担当部門、事業場衛生専任者、人事担当部門

衛生部会の活動

衛生部会では健康経営の理解への促進と、様々な運動イベントや健康セミナーを企画運営しています。参加者の意見を吸い上げ、管理指標による測定を行い、全従業員が意欲的に参加できるよう工夫し、PDCAサイクルを取り組んでいます。



健康経営優良法人認定

当社は2017年以降、健康経営の積極的な取り組みが評価され、8年連続で健康経営優良法人 ホワイト500の認定を取得しています。従業員の健康保持・増進による生産性向上と、認定制度への参画を継続し、企業価値向上による優秀な人材確保で、健全な成長を目指します。

健康経営 戦略マップ

健康投資と指標
定期健康診断(受診率)
ストレスチェック(受検率)
メンタルケア教育(受講率)
予兆管理の強化【パルスサーベイ/SPQおよびQQmethodの定期測定】(測定・解析)
メンタル不調者へのサポート(休業発生率)
重症化予防対策【面談】(保健師面談実施率)
重症化予防対策【腰痛対策】(労災発生率・腰痛予防体操実施率)
喫煙率低下【ロードマップ策定:24年度屋内喫煙所廃止、禁煙サポート強化】(喫煙率)
シニア社員の健康(運動指導会参加率)
健康教育(健康セミナー参加率)
健康アンケート(回答率)
健康アプリ(登録率) PHR ※1 の促進と活用
ウォーキングイベント【年2回以上】(参加数)
健康チャレンジの取り組み(参加率、達成率)
各事業場(グループ各社)のハツラツ運動活動支援(参加率)
食生活の改善・ヘルシーメニュー提供、ダイエット企画の継続 (適正体重維持者率)
長時間労働の是正(総労働時間)
睡眠時間の確保【8時間から11時間の管理へ】(勤務間インターバル)
福利厚生 の充実【カフェテリアプラン導入:健康・WLB ※2 施策拡充】(活用率)

健康投資効果	
意識向上・行動変容	指標
セルフケアへの取り組み	アブセンティイイズム
健康課題の改善	プレゼンティイイズム
ヘルスリテラシーの向上	エンゲージメント
運動習慣化率の向上	
コミュニケーション活性化	
食生活の改善	
ワークライフバランスの充実	

解決したい健康課題
健康寿命の延伸
生産性向上
従業員満足度の向上

ありたい姿
構内で働くすべての従業員が心身ともに健康で元気に活躍することによって、イビデングループが健全に成長しつづける

戦略マップは毎年見直し、課題の改善に取り組んでいます。＜赤字:24年度追加、修正＞

※1 PHR(Personal Health Record)個人の健康情報を管理・活用するためのシステム
※2 WLB(Work Life Balance)仕事と生活の調和

当社の健康における現状分析

【Ⅰ. 健康アンケートの分析(予防と行動変容)】

構内で働くすべての従業員が元気に活躍し続けることができる身体づくりを目指し、健康アンケートにて個別および組織ごとに課題を分析しています。従業員自ら健康とその決定要因をコントロールし改善できよう、健康づくりの土台である**健康意識向上のための教育の展開**や、**運動習慣化率向上に向けた工夫(ナッジの活用等)**が必要です。

■健康アンケート結果より 対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社

項目	実施(率)
健康を意識して運動している	49%
健康的な食生活を意識している	45%

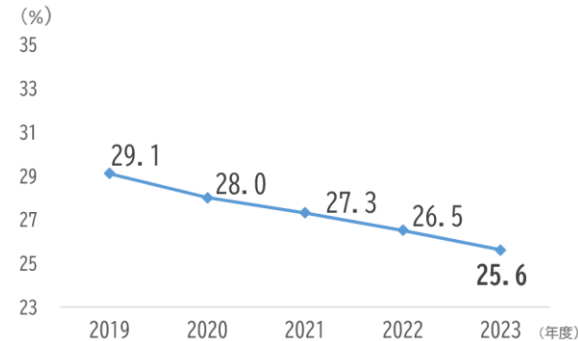
約半数の従業員が健康を意識した行動ができていない。

【課題①】
予防と行動変容
(健康意識・運動習慣の向上)

【Ⅱ. 喫煙率】

喫煙がもたらす健康被害とを考慮し、喫煙所の削減や禁煙ラリーの開催等、喫煙率低下に向けた取り組みを進めてきました。喫煙率は毎年1%程度減少していますが、現在も業界水準と比べ高く、**さらなる喫煙率低下に向けて取り組みを強化させる必要があります。**

■喫煙率(%) 対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社



【課題②】
喫煙率低下の取り組み強化

【Ⅲ. 健康課題(ハイリスク/メンタル不調)】

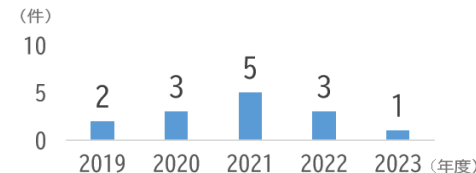
高血圧、高血糖、脂質異常症などの身体の課題(ハイリスク者)について、産業医・保健師による健康指導を継続し、対象者が積極的に改善に向けた取り組みができるよう、上司の理解による参加のしやすさや興味関心を引くイベントの開催など、**会社全体での支援**が必要です。また、メンタル不調者が微増しています。早期発見し対応するためのラインケアや、**予兆を捉え適切なタイミングで予防**するなどの対策が必要です。

【課題③】
健康課題(ハイリスク/メンタル不調)への対応

【Ⅳ. シニア社員の労働災害】

70歳までの定年延長が議論される中、高齢のシニア社員が増加していきます。加齢に伴う運動機能と体力、筋力の低下により、腰痛や転倒等の労災発生リスクが高まると予測されます。シニア社員が**安全安心に就労**できるよう、**体力や筋力の維持をサポート**する必要があります。

■60歳以上の労災発生件数 対象範囲：イビデンおよび国内グループ会社(派遣・請負を含む)
※微傷以上の労働災害件数



【課題④】
シニア社員の体力づくり支援

【課題①：予防と行動変容(健康教育と運動習慣)】

- 健康セミナーの定期開催や、いつでも視聴可能な食生活や栄養に関する動画コンテンツ提供
- 家族と参加できる運動会の企画・開催 [毎年3,500人以上が参加]
- 年2回ウォーキングイベントの開催 [2023年度は延べ5,000人以上が参加]
- 食堂利用者へ食生活や安全衛生の多角的なサポートを実施
 - <活動例> 食堂でのヘルシーメニューの提供(保健師・食堂業者と協働)
 - 健康クイズの実施、熱中症対策として塩飴の配布など

項目	内容	開始年
運動	イビデングループ運動会 ウォーキングイベント(春・秋)	1980年～ 2017年～
食事	食堂でのヘルシーメニュー提供	2008年～
健康情報	各種健康情報を毎月社内イントラネットに掲載 健康オンラインセミナーの開催(年8回以上)	2016年～ 2021年～
健康対策	産業医・保健師による全社員の健康面談 (1人30分程度の面談を実施)	2008年～
意識	【新】健康川柳で楽しく健康意識を向上	2023年～



運動会(健康経営宣言)

■予兆管理/プレゼンティーズム測定

出勤しているものの、心身の健康に何らかの問題を抱えていることが原因で、業務遂行能力や生産性が低下している状態をプレゼンティーズムといいます。社員のエンゲージメントや生産性向上のため、プレゼンティーズム改善に向けて、対策を進めています。

<測定方法(頻度、対象、回答率)>

健康アンケートによるSPQ測定※1

(1回/年、イビデンおよび国内グループ会社、47%)

測定方法	2022年度	2023年度	2024年度上期
SPQ(健康アンケート)	17.3	18.3	18.1

※1 SPQ(東大1項目版)：プレゼンティーズム測定方法、値が低い方が労働生産性損失が少ない

2024年度は上記に加えQQmethodという測定方法を利用し、外部調査にて健康課題(睡眠、倦怠感、肩こりが上位)を特定しています。

※2 QQmethod：プレゼンティーズム測定方法、生産性低下に大きく影響している健康課題を把握

また、毎月パルスサーベイにて不調者を確認し、早期対応できる体制づくりを強化しています。

■健康アンケート結果分析(詳細)

イビデンおよび国内グループ会社、派遣社員、請負社員など、構内で働くすべての従業員を対象とした健康アンケートを毎年実施しています。アンケート結果は従業員の健康意識の確認や、課題解決にむけた施策につなげています。2023年度は眼精疲労を感じる人が増えていることを把握していたため、外部講師を招き、オンラインでセルフケア方法を伝えるなどの対策を行いました。

【topics】女性の健康

女性の健康課題を確認し、管理者研修やセミナー、e-Learningなどを展開して知識の向上と会社全体で配慮し合える風土づくりを進めています。<管理職者のe-Learning受講率：88.6%>

・女性の健康課題に関する調査結果(一部)
月経前症候群(PMS)47%、月経困難症19%、更年期障害の症状17%

■ワーク・エンゲージメントの調査と課題への対応

社員意識調査にてワーク・エンゲージメントに関する定点観測を行い、意識の変化や仕事のやりがいなどを把握して課題改善に向け対応しています。

23年度全体の特徴は組織・職場のミッションに対する理解と各自の成長意欲向上と、お互いに協働し良い人間関係が築けている可能性が高く、総合スコアは改善しています。ただし、キャリアに対する実現や目標達成状況への満足度が低い傾向にあるため、社内キャリアコンサルタントによる面談を強化しています。

<課題への対応>

- ・2,3,5年目：社内キャリアコンサルティング実施継続
- ・新入社員：身近な先輩に相談しやすい制度継続
- ・係長級クラス：2023年度よりキャリア面談開始
- ・各自の悩みや組織の課題に寄り添い、解決を支援するチーム発足(人事部内)

	2019年度	2021年度	2023年度
社員意識調査(関連総合スコア)	3.1	3.3	3.4

【課題②：喫煙率低下の取り組み強化】

トップメッセージにて、積極的な喫煙率低下への取り組みを公表し、喫煙率環境整備を加速させています。

- ・喫煙所削減 [2024年度下期より屋内全面禁煙、紙巻たばこ敷地内全面禁止]
- ・禁煙サポートプログラム(禁煙ラリー)継続 [2008年度より延べ189人が参加]
- ・喫煙と健康に関するe-Learning展開
[受講者数2,000人以上、受講率58%(イビデン単体)]
- ・社内イントラネットなどを活用した健康リテラシー向上の啓発実施
＜参考＞喫煙がもたらす健康被害やリスクや呼出煙や副流煙による受動喫煙などを学習
- ・禁煙成功者や禁煙チャレンジ経験者が、禁煙のコツなどを紹介
また、保健師の手厚いサポート状況を社内イントラネットに掲載
- ・毎月22日は禁煙デーとし、朝8時から翌8時まで敷地内喫煙禁止
- ・禁煙オンライン治療の費用補助



【課題③：健康課題(ハイリスク/メンタル不調)対応】

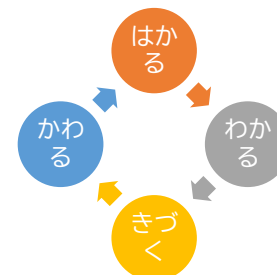
産業医、保健師が健康面談にて通院状況や生活習慣を継続確認しています。また、健康課題の改善支援に向けて、行動変容を促すイベントやプログラムへの参加を促し、改善へのきっかけを提供しています。

<2023年度結果>

- ・定期健診後の精密検査受診率100%
- ・特定保健指導継続率33.2%
- ・高血圧治療継続率67.9%
- ・高ストレス者率5%

【課題④：シニア社員の体力づくり支援】

- ・シニア社員の体力測定を実施し、自身の体力に気づく機会を提供
スポーツインストラクターによる改善に向けた運動指導を実施



体力測定の様子

職場で腰痛体操もしています。

＼前かがみ姿勢が多い人は／
腰を反らす、これだけ体操

＼腰が反る姿勢が多い人は／
腰をかがめる、これだけ体操



健康経営データ

健康経営データ(指標)と中期目標 2024年9月時点

	実 績 (イビデン単体)				目 標
項目	2020	2021	2022	2023	2027
運動習慣化率(%)	20.3	20.2	22.5	24.0	30以上
適正体重維持者【BMI18.5-24.9】(%)	63.5	61.7	61.8	61.6	70以上
喫煙率(%)	28.4	27.7	26.5	25.6	20以下
定期健康診断結果 【腹囲まわり：男性85cm、女性90cm以上の該当者比率】(%)	38.4	38.8	40.7	39.8	30以下
傷病による休職の状況【1ヶ月以上休業した社員の発生率】(%)	1.9	1.6	2.5	2.8	1.0以下
内、メンタル不調発生率(%)	1.2	0.8	1.3	1.4	0.5以下
総労働時間(時間)	2,132	2,165	2,069	2,029	2,000以下
年次有給休暇取得率(%)	76.2	79.5	86.8	82.3	100
ストレスチェック受検率(%)	90.0	83.4	94.6	92.7	90以上

	実 績 (イビデンおよび国内グループ会社)	
項目	2023	2024
個別施策に対する健康投資額(千円) ・イビデングループハツラツ運動会	15,626	14,997



イビデン株式会社

<https://www.ibiden.co.jp/>

〒503-8604

岐阜県大垣市神田町2-1

TEL. 0584-81-3111(代)

発行:経営企画本部 人事部 働き方改革推進グループ